

野々市市監査公表第 9 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 7 項の規定により、野々市市監査基準（平成 29 年野々市市監査委員告示第 2 号）に準拠し実施した財政援助団体等監査の結果に関する報告を別紙のとおり決定したので、同条第 9 項の規定により提出します。

令和 4 年 12 月 27 日

野々市市監査委員 小 松 靖 典

野々市市監査委員 早 川 彰 一

令和4年度 財政援助団体等監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の種類

財政援助団体等監査（地方自治法第199条第7項の規定による監査）

2 監査の対象団体名、所在地及び所管課名

団体名 公益財団法人 野々市市情報文化振興財団

所在地 野々市市三納一丁目1番地

所管課名 野々市市教育文化部 文化課

3 監査の期間

令和4年10月から令和4年12月まで

〔実地調査 令和4年11月14日〕

4 監査を執行した監査委員

監査委員 小松 靖典

監査委員 早川 彰一

5 監査の範囲

令和3年度に執行された事業、会計経理、財産管理等について。

また、令和3年度に野々市市から交付された野々市市情報文化振興財団の補助金に係る出納及びその他出納に関連した事務の執行状況並びに市から指定を受け指定管理者として管理を行った施設について。

6 監査の方法

野々市市から出資を受けた団体である公益財団法人野々市市情報文化振興財団の出納その他の事務が、補助金の趣旨や目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか、補助金交付に関連して、所管課の団体に対する指導監督が適切に行われているか、公の施設管理に係る事務が適正かを主眼として実施した。

また、監査にあたっては、あらかじめ資料の提出を求め審査するとともに、事前に当該団体の職員及び所管する市職員から説明を受け関係書類及び帳票を確認した。

第2 監査対象団体の概要

1 監査の対象団体の設立及び出資の目的

公益財団法人野々市市情報文化振興財団は、情報通信技術の活用推進と芸術文化の振興を図るとともに、市民の教養向上と相互交流を促進し、もって豊かで潤いのある地域社会の形成と住民福祉の向上に寄与することを目的とし平成16年6月10日に財団法人として設立されたものであり、平成24年4月1日に公益財団法人へと移行している。

2 本市との関係

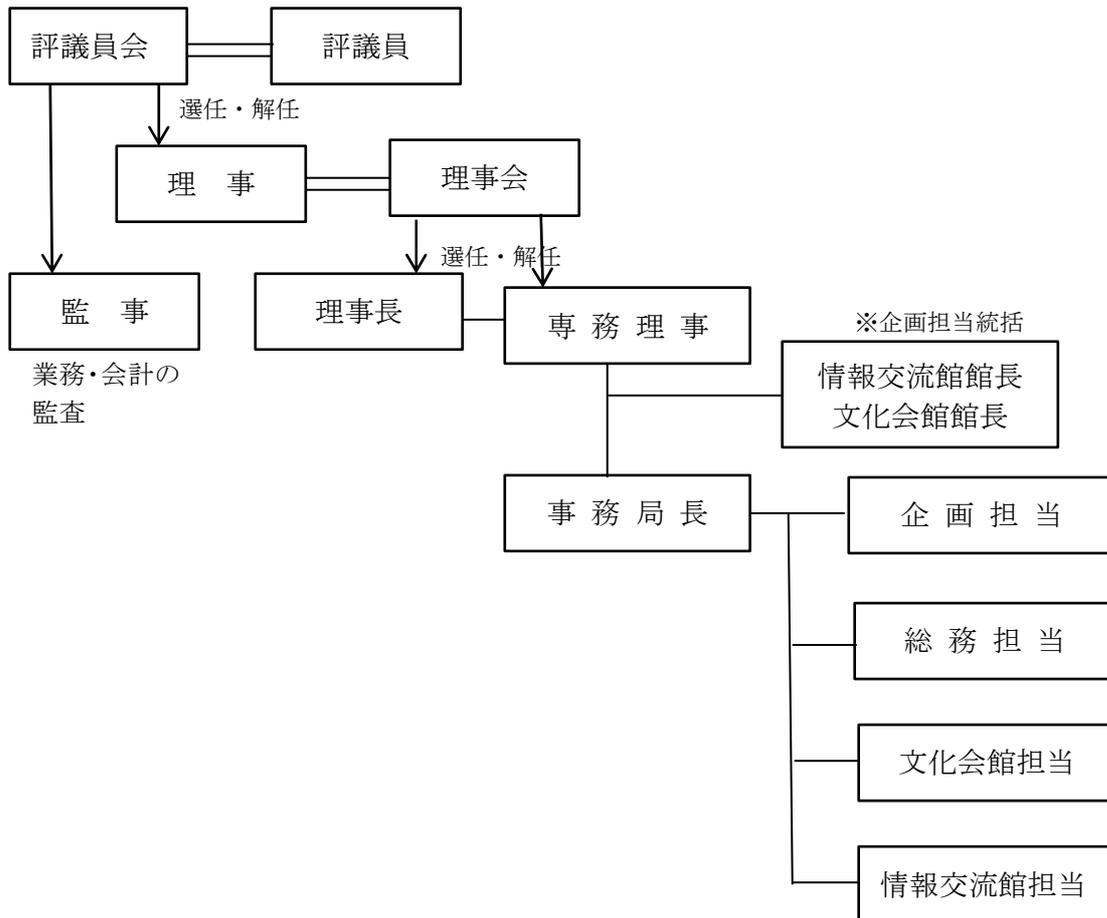
(1) 出資状況	基本財産	30,000,000円
(2) 補助金の交付状況	野々市市情報文化振興補助事業	47,529,993円
(3) 施設管理の状況	管理運営委託	19,300,000円

3 主な事業所の所在地

事業所	所在地
野々市市情報交流館カメラア	野々市市三納一丁目1番地
野々市市文化会館 フォルテ	野々市市本町五丁目4番1号

4 組織

公益財団法人野々市市情報文化振興財団は、野々市市情報交流館カメラアに事務局を設置しており、組織機構は次表のとおりである。



公益財団法人野々市市情報文化振興財団の組織は、評議員会（理事及び監事の選任・解任、各事業年度の事業報告及び決算の承認、定款の変更等の権限を有する議決機関）、理事会（業務執行の決定、理事の職務執行の監督、理事長及び専務理事の選定及び解職等の権限を有する執行機関）及び監事、並びに事業実施機関である事務局で構成されている。

令和3年度の評議員は4人であり、このうち、市関係者として、副市長が就任している。役員は8人で、内訳は、理事6人（理事長1人、専務理事1人、理事4人）及び監事2人である。市関係者として、理事長に市長、専務理事に教育長、監事に会計課長が就任している。

5 職員数

令和3年度末における職員数の状況は、次表のとおりである。

施設名	非常勤 嘱託職員	市派遣 職員	正職員	臨時 職員	嘱託 職員	合計
野々市市情報交流館カメラア	0	0	3	5	1	9
野々市市文化会館フォルテ	0	0	4	0	0	4
合計	0	0	7	5	1	13

令和3年度の職員数は13人で、内訳は、正職員7人、臨時職員5人及び嘱託職員1人である。

施設別では、野々市市情報交流館カメラア9人、野々市市文化会館フォルテ4人である。

6 現金の取扱状況について

1) 現金の保管方法

情報交流館

業務時間内・・・職員が施錠可能な手提金庫・レジスターで管理

業務時間外・・・職員が現金残高を確認し手提金庫に入れ、耐火金庫に保管。
さらにその部屋を施錠している。なお、耐火金庫が設置されている部屋の鍵は、別の電子施錠の部屋で保管している。

文化会館

業務時間内・・・職員が施錠可能な手提金庫で管理

業務時間外・・・職員が現金残高を確認し手提金庫内に入れ、耐火金庫に保管。
さらに事務所を施錠している。

2) 預金通帳と通帳印の保管方法

情報交流館

業務時間内・・・預金通帳管理者・・・事務局長
預金通帳保管場所・・・手提金庫
通帳印管理者・・・事務局長
通帳印保管場所・・・手提金庫

業務時間外・・・預金通帳と通帳印は、手提金庫に入れ、電子施錠が掛かる部屋で保管している。

文化会館

業務時間内・・・預金通帳管理者・・・事務局長
預金通帳保管場所・・・手提金庫
通帳印保管者・・・事務局長（情報交流館所在）
通帳印保管場所・・・手提金庫

業務時間外・・・預金通帳は、手提金庫ごと耐火金庫に入れ、事務所を施錠している。

現金の保管状況について、情報交流館及び文化会館では、時間帯に応じて、共に手提金庫及び耐火金庫での保管に加え、設置部屋の施錠（文化会館は事務所の施錠）もされていることから適正に管理がされていると思われる。

預金通帳と通帳印の保管状況については、情報交流館では、時間帯に応じて手提金庫で保管し、電子施錠をした部屋で保管している。文化会館でも時間帯に応じて手提金庫での保管、耐火金庫での保管に加え、事務所の施錠をしていることから適正に管理がされていると認められる。

7 事業の種類

- (1) 情報通信技術の活用推進に関する事業
- (2) 芸術文化の振興に関する事業
- (3) 市民の教養向上と相互交流の促進に関する事業
- (4) 野々市市から受託する施設の管理運営に関する事業
- (5) その他公益目的を達成するために必要な事業

8 事業概要

- (1) 情報通信技術の活用推進及び市民の教養向上と相互交流の促進に関する事業

1	カメラ紹介・交流サロン利用促進事業
	<ol style="list-style-type: none"> (1) ホームページ運用等 (2) パソコンITなんでも相談窓口（ITサポーター設置） (3) 創作ギャラリー展示の充実 (4) 学習スタンプラリー・パソコン創作体験
2	カメラパソコン教室
	<ol style="list-style-type: none"> (1) カメラパソコン講座（座学の教室） (2) カメラビデオパソコン講座（ビデオ自学自習） (3) ITことはじめ（座学の教室）
3	カメラ・パルの会育成事業
	4つの部会（ののいちコンテンツ部会、ITスキルアップ部会、みんなのパソコン講座部会、交流ネットワーク部会）の活動支援
4	こどもセンター事業
	チャレンジ教室 <ol style="list-style-type: none"> (1) おやこで七夕かざりづくり&シャボン玉あそび (2) LEDライト付クリスマスリースをつくろう！
5	地域情報化協働推進事業
	<ol style="list-style-type: none"> (1) ポータルサイトののいち情報局の運用 (2) 各種団体へのHP作成支援及びWebスペース提供 (3) まちなかフォトロゲイニング（中止）
6	映像制作事業 共催：学びの杜ののいちカレード
	映像製作教室
7	科学技術理解増進事業
	<ol style="list-style-type: none"> (1) カメラ・キッズ (2) 星空観望会（皆既月食観望会）（中止、自宅での観察を促す） (3) デジタルパラパラまんがコンテスト (4) アニメーションづくりワークショップ (5) カメラ知ってネット教室&パソコンで年賀状づくり

8	庁舎複合スペース賑わいと交流創出事業 ～カメラまつり～ プチ カメラまつり（規模縮小・時間変更）
9	JAXA宇宙航空研究開発機構協力事業 コズミックプログラミング in 野々市 ドローン×プログラミングで宇宙に挑戦！
10	市民文化教養講座 公共ホール現代ダンス活性化事業（ダン活） （1）コンテンポラリーダンスワークショップ ※（一財）地域創造助成事業 （2）ダンス劇公演 ニヴァンテ クリスとスマス（市制施行10周年記念）

(2) 芸術文化の振興に関する事業

主催事業	
(1) BIG APPLE in NONOICHI 2021（第27回） ・ワークショップ（中止） ・コンサート（縮小・変更） 共催：野々市市、市音楽文化協会	(2) BIG APPLE出演者学校訪問（中止）
地域の芸術文化普及事業	
(1) 野々市市フレンドリーコンサート 後援：野々市ロータリークラブ	(2) 「ベーゼンドルファー」演奏体験（延期開催あり）
(3) フォルテコンサート ・自衛隊音楽隊 避難訓練コンサート（中止） ・公共ホール音楽活性化支援事業（おんかつ支援）（一部大雪のため中止） ※（一財）地域創造助成事業	
地域住民による演劇活性化事業	
(1) 市民劇団（中止） 他主催：劇団nono	(2) 劇団銀河鉄道ぬいぐるみミュージカル（中止） 他主催：劇団銀河鉄道
Jr.サンシャインバンド支援事業 指導者：ムーンライト JAZZ オーケストラ	
共催事業	
地域の芸術文化普及事業	
(1) ピアノコンサート 主催：いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭実行委員会 他共催：市音楽文化協会	(2) 親子音楽会 主催：石川フィルハーモニックウィンズ 他共催：市音楽文化協会
(3) ジャズライブ 主催：ムーンライト JAZZ オーケストラ 他主催：市音楽文化協会	(4) 県マーチングバンドカーニバル 主催：県マーチングバンドカーニバル 他共催：北國新聞社
地域住民による演劇活性化事業	
県高校演劇合同発表会 主催：県高等学校文化連盟、県教員委員会、県高文連演劇部	
市制施行10周年記念事業	
新婚さんいらっしゃい！公開収録 主催：朝日放送、北陸朝日放送 他共催：野々市市	

9 施設の利用状況

令和3年度の施設別の利用状況は、次表のとおりである。

施設名	部屋名等	区分	令和3年度	令和2年度	増減
文化会館 フォルテ	大ホール	件数	195 (157)	119 97	76 (60)
		利用者数	27,574	18,103	9,471
	小ホール	件数	196 (135)	109 (83)	87 (52)
		利用者数	6,456	2,577	3,879
	会議室等	件数	952 (544)	645 (392)	307 (152)
		利用者数	5,625	3,689	1,936
	計	件数	1,343 (836)	873 (572)	470 264
		利用者数	39,655	24,369	15,286
情報交流館 カメラア	ホール	件数	332 (139)	382 (351)	△50 △212
		利用者数	50,039	11,548	38,491
	研修室等	件数	1,389 (205)	1,220 (268)	169 △63
		利用者数	11,924	8,449	3,475
	交流サロン 子どもセンター	利用者数	4,575	3,496	1,079
	計	件数	1,721 (344)	1,602 (619)	119 (△275)
		利用者数	66,538	23,493	43,045
	総計	件数	3,064 (1,180)	2,475 (1,191)	589 (△11)
利用者数		106,193	47,862	58,331	

※（ ）内は使用料減免件数である。

令和3年度の施設利用者数は、106,193人であり前年より58,331人増加している。
施設別では、情報交流館カメラアで43,045人、文化会館フォルテでは15,286人増加している。

これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、減少していた利用者が回復しているためと思われる。

10 決算概要

野々市市情報文化振興財団の会計は、公益法人会計基準に準拠して処理されており、貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書、財産目録が作成されている。

(1) 貸借対照表

令和3年度末における資産、負債及び正味財産の状況及び前年度比較の表は次のとおりである。

科 目	令和3年度	令和2年度	増減額
I 資産の部			
1 流動資産	12,434,191	12,305,561	128,630
現金預金	11,088,492	11,552,979	△464,487
未収金	1,345,699	752,582	593,117
2 固定資産	30,000,000	30,000,000	0
基本財産	30,000,000	30,000,000	0
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
資産合計	42,434,191	42,305,561	128,630
II 負債の部			
1 流動負債	12,434,191	12,305,561	128,630
未払金	7,685,302	9,421,437	△1,736,135
前受金	4,426,600	2,562,400	1,864,200
預り金	322,289	321,724	565
2 固定負債	0	0	0
長期借入金	0	0	0
負債合計	12,434,191	12,305,561	128,630
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	30,000,000	30,000,000	0
地方公共団体補助金	30,000,000	30,000,000	0
正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
負債及び正味財産合計	42,434,191	42,305,561	128,630

令和3年度末の資産合計は、42,434,191円で、内訳は流動資産12,434,191円及び固定資産30,000,000円である。流動資産の主なものは現金預金11,088,492円で、固定資産は基本財産で定期預金30,000,000円である。

負債合計12,434,191円は、全額流動負債で主なものは、未払金7,685,302円及び前受金4,426,600円である。

正味財産合計は30,000,000円で、全額野々市市からの出捐金の指定正味財産である。

前年度と比較すると、資産は128,630円(0.3%)の増となっており、内訳は現金預金が464,487円の減、未収金が593,117円の増であった。

負債は128,630円(1.0%)の増となっており、内訳は未払金が1,736,135円の減、前受金が1,864,200円の増、預り金が565円の増であった。

なお、正味財産については、前年と同額であった。

(2) 正味財産増減計算書

令和3年度における正味財産の増減内容（収益・費用）及び前年度比較は次のとおりである。

科 目	令和3年度	令和2年度	増減額
I 一般財産正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	539	2,700	△2,161
② 事業収益	57,508,728	47,777,765	9,730,963
③ 受取補助金等	48,912,349	58,306,268	△9,393,919
④ 雑収益	318,582	22,137	296,445
経常収益計	106,740,198	106,108,870	631,328
(2) 経常費用			
① 事業費	103,020,977	103,565,616	△544,639
人件費	40,600,331	46,056,169	△5,455,838
委託費	38,589,740	35,531,101	3,058,639
光熱水料費	15,538,066	12,261,923	3,276,143
負担金	63,265	58,000	5,265
その他（上記以外）	8,229,575	9,658,423	△1,428,848
② 管理費	3,719,221	2,543,254	1,175,967
人件費	2,440,810	898,928	1,541,882
その他（上記以外）	1,278,411	1,644,326	△365,915
経常費用計	106,740,198	106,108,870	631,328
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 正味財産増減の部			
当期指定正味財産指定額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0

令和3年度の一般正味財産増減の部では、経常収益、経常費用ともに106,740,198円となり、この差引に指定正味財産期末残高30,000,000円を加えた正味財産期末残高は、30,000,000円となった。

前年度と比較すると、経常収益では、事業収益が9,730,963円（20.4%）の増、受取補助金等が9,393,919円（16.1%）の減となった。一方、経常費用では、事業費が544,639円（0.5%）の減、管理費が1,175,967円（46.2%）の増となった。

(3) 収支計算書

令和3年度における収支の予算額及び決算額は次表のとおりである。

科 目	予算額	決算額	増減額
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入	109,896,000	106,740,198	△3,155,802
(1) 基本財産運用収入	1,000	539	△461
(2) 事業収入	57,162,000	57,508,728	346,728
貸館収入	29,000,000	31,732,540	2,732,540
施設管理受託収入	19,300,000	19,300,000	0
自主事業収入	6,992,000	4,606,188	△2,385,812
受諾事業収入	1,870,000	1,870,000	0
(3) 補助金収入	52,441,000	48,912,349	△3,518,651
受取地方公共団体補助金収入	51,400,000	47,529,993	△3,870,007
受取民間補助金収入	0	0	0
受取地方公共団体助成金収入	30,000	30,000	0
受取民間助成金収入	1,001,000	1,352,356	351,356
(4) 負担金収入	0	0	0
(5) 寄付金収入	0	0	0
(6) 雑収入	302,000	318,582	16,356
受取利息収入	2,000	197	△1,803
雑収入	300,000	318,385	18,385
(7) 他事業からの振替額	0	0	0
2 事業活動支出	109,896,000	106,740,198	△3,155,802
(1) 事業費	105,782,000	103,020,977	△2,761,023
(2) 管理費	4,114,000	3,719,221	△394,779
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

令和3年度の事業活動収支の部は、事業活動収入、事業活動支出ともに106,740,198円で、その差引は0円であり、時期繰越収支差額も0円となっている。

予算に対する決算の執行率は、97.1%となっており、概ね達成出来たものと認められる。

11 補助金の交付状況

- ・補助の対象 野々市市情報文化振興補助事業
- ・補助の内容 文化会館及び情報交流館の管理運営並びに自主事業
- ・補助金申請額 51,400,000 円
- ・補助金変更額 47,529,993 円 (△3,870,007 円)
- ・補助金交付額 47,529,993 円

(野々市市情報文化振興補助事業)

事由	提出・決定等期日	申請・決定等金額
補助金交付申請	令和 3 年 4 月 1 日	51,400,000 円
補助金交付決定通知	令和 3 年 4 月 1 日	51,400,000 円
補助金交付 (第 1 回)	令和 3 年 4 月 30 日	21,300,000 円
補助金交付 (第 2 回)	令和 3 年 7 月 30 日	13,300,000 円
補助金交付 (第 3 回)	令和 3 年 10 月 29 日	13,300,000 円
補助金交付 (第 4 回)	令和 4 年 1 月 31 日	3,500,000 円
補助事業変更承認申請	令和 4 年 3 月 31 日	47,529,993 円
〃 (差引減額申請額)	令和 4 年 3 月 31 日	△3,870,007 円
補助事業変更承認通知	令和 4 年 3 月 31 日	47,529,993 円
補助金確定	令和 4 年 3 月 31 日	47,529,993 円
補助事業実績報告	令和 4 年 5 月 31 日	47,529,993 円

第 3 監査結果

財政援助に係る出納その他の事務の執行について監査した結果は、次のとおりである。
事業は公益性が高く、事業計画及び補助金交付条件に従って実施され、公益事業として一定の効果が表れている。

また、事務処理については、総じて適正かつ効率的に実施されていると認められた。

第 4 監査意見

令和 3 年度財政援助団体等監査は、「公益財団法人 野々市市情報文化振興財団」を対象に監査を実施し、監査の概要、財団の概要および監査結果については、これまでに述べたとおりであり、意見、口頭指導事項は特になし。